

紙屋中学校通信

平成30年5月25日発行
小林市立紙屋中学校
5月号

避難訓練

5月2日（水）5校時に“地震”を想定した避難訓練を行いました。校内放送で、テレビなどで聞いたことがある「緊急地震速報」が流れ、すばやく対処行動をとりました。



頭を本などで保護し、口にはハンカチをあて、真剣に避難行動することができました。校内放送で一斉に避難指示するのではなく、クラスの担任の指示で避難しました。実際に大地震があったときに、校内放送は、使えないと考えるべきでしょう。これからの避難訓練は、いかに、自分の命、家族の命を守るために自ら考えて行動することが大切なんだと感じました。



避難した体育館では、「地震直後にすること」「夜が明けてすること」などグループで話し合い、発表しました。一人一人が命を守ることにについて考えることができた貴重な時間でした。



あいさつの練習

朝、元気なあいさつの声が！！あいさつ練習の風景です。あいさつが人間関係をつくる上でも、社会の一員として相手に好印象をも



ってもらうためにも、大切なことは知っています。でもけっこう、大きな声であいさつすることは、苦手な人にとっては難しいものです。「笑顔で元よくあいさつをする」を紙屋中の生徒たちは日頃から実践しています。これにさらに磨きをかけ、学校で、地域で、家庭であいさつが交わ

せる「あいさつ日本一の紙屋」を目指しましょう。あいさつは先手必勝を心がけて。

県中学ジュニア陸上大会



木花の県総合運動公園で5月19、20日に県中学ジュニア選手権が開催されました。

女子1500m共通で、3年の藤田あいさんが1位となりました。（主な記録）



自己新が続出するなど、日頃の練習の成果を発揮しました。これから行われる中体連大会や通信陸上大会での活躍が楽しみです。

私も半日だけ応援に行きましたが、頭、顔、腕が真っ赤に日焼けしました。応援するときには、日焼け止め、帽子を忘れずに(^O^)